

作成 平成 17 年 8 月 3 日

修正 平成 29 年 5 月 17 日

Web ページの作成手引き

目次

1.	はじめに	1
2.	HTML とは	1
2.1.	HTML とは	1
2.2.	Web ページを閲覧する時の流れ	1
2.3.	拡張子とは	2
2.4.	タグとは	2
3.	簡単な Web ページの作成	2
4.	もっと簡単に作成する方法	3
5.	Web ページ作成の参考情報	4

1. はじめに

ここでは Web ページの作成方法を紹介します。順番に読み進めれば Web ページ作成に関する初歩的な知識を得ることができます。

なお、Web ページの公開の方法は「コンピュータ環境の使い方」の「Web ページ公開の手引き」をご参照ください。

2. HTML とは

2.1. HTML とは

HTML とは、みなさんがよく知っている Web ページの見栄えや文書の表示を記述する言語です。また、文書の中に画像や動画、音声など他のファイルへの関連付け情報などを埋め込むこともできます。この HTML という言語で書かれた文書のことを HTML ファイルと呼ぶことがあります。

2.2. Web ページを閲覧する時の流れ

Internet Explorer を始めとする Web ブラウザで Web ページを閲覧する際、Web ブラウザは次のステップで表示しています。

- 1) 入力されたアドレスを解釈する。

- 2) アドレスから指示された HTML ファイルが公開・配布されている Web サーバを特定する。
- 3) HTML ファイルを Web サーバから取得する。
- 4) HTML ファイルに関連付けられたファイルを取得する。
- 5) HTML を解釈する。
- 6) 関連付けられたファイルの内容とともに Web ページを画面に表示する。

2.3. 拡張子とは

前項の流れの様に HTML ファイルを Web サーバや Web ブラウザが適切に扱って、Web ページを表示することができます。HTML ファイルなどファイルを適切に扱うため、ファイル名の後ろに付けられる「.」（ピリオド）で区切られた一番右側の部分の文字列には決まりごとがあります。この文字列のことを「拡張子」といいます。拡張子はそのファイルの種類を示す半角 3~4 文字の文字列です。

例えばファイル名が「index.html」であれば「html」が拡張子です。拡張子は重要な決まりごとで、拡張子が正常に付けられていないと Web サーバや Web ブラウザがファイルを適切に扱うことができません。

2.4. タグとは

インターネットで「<html>」や「<title>」、「<body>」といった文字列をご覧になったことがあるでしょう。これらは『タグ』といい、Web ページ上で次のような機能を提供します。

- 文字の大きさや色の変更
- 背景の色の変更
- 背景を画像に変更
- 他の Web ページへのリンク作成

ここで挙げた機能は一部であり、この他にもさまざまな機能を持ったタグが存在しています。これらタグを組み合わせて、HTML ファイルを作成することで、意図したデザインの Web ページを実現することができます。

タグの基本は、開始タグと終了タグの二つで一つです。開始タグは、「<html>」のように文字列が「<」と「>」に囲まれている形です。それに対して終了タグは「</html>」という形で、文字列とその前に「/」が付いたものが「<」と「>」で囲まれています。このことを理解していれば、専用のソフトなどを使わなくても Windows に標準で付属する「メモ帳」などで Web ページを作成することができます。

もっと詳しく知りたい方は、「5. Web ページ作成の参考情報」を参考にして調べてみてください。

3. 簡単な Web ページの作成

簡単な Web ページを作成するのに特別なソフトウェアを使用する必要はなく、簡易テキストエディタで作成できます。

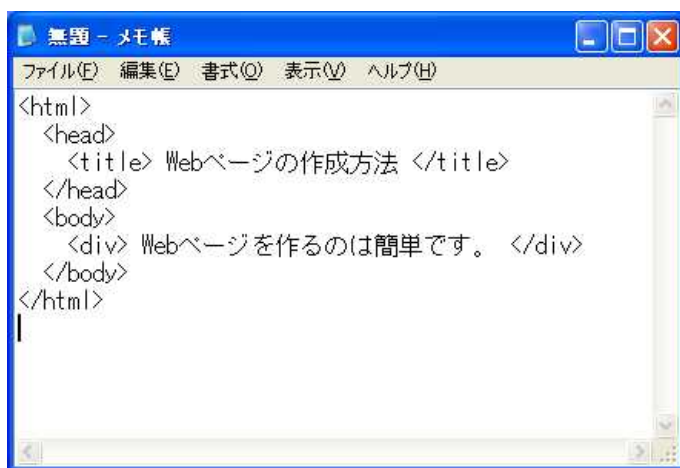
例えば「index」というファイル名の HTML ファイルを、Windows に標準で付属する「メモ

帳」で作成する場合、大きく分けて2つのステップで作成できます。

1) テキストエディタでHTMLをファイルに入力

「メモ帳」を開き、ウインドウに次のような文字列を入力します。

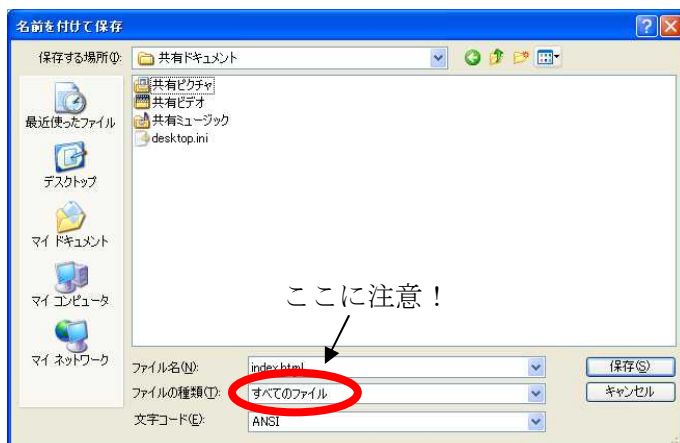
なお、サンプルは簡素化するため、HTMLに必要な宣言文などを省いて示しています。HTMLの作成に必要な情報については「5. Web ページ作成の参考情報」を参考にしてください。



2) ファイル名の最後に半角で「.html」とつけて保存

「ファイル」メニューから「名前を付けて保存」を選択します。そして、保存ダイアログボックスで「ファイルの種類」を「すべてのファイル」に変更します。続いて、「ファイル名」の欄に「index.html」と半角で入力し、保存ボタンを押します。

この様に「ファイルの種類」を選択するフォームが存在するソフトウェアを利用する場合は気をつけてください。



4. もっと簡単に作成する方法

Web ページを作成する場合、HTML を用いて作成する必要があります。しかし、タグの種類はかなりの数があるので、覚えておくのは一苦労です。もちろん HTML を学んで習得され

ることをお勧めしますが、絶対習得しなければ Web ページが作成できないというわけではありません。

Microsoft Word でも作成ができますし、10 号館 4 階の「教材・コンテンツ制作室」のコンピュータに HTML オーサリングソフト（Web ページを簡単に作成できるソフト）を導入していますので、ぜひご利用ください。これらのソフトウェアを利用すると、タグを知らない人でも画面にワープロで文章を作成するような感覚で Web ページ作成をおこなうことができます。

5. Web ページ作成の参考情報

Yahoo!や google などの検索エンジンを利用し、「Web ページ 作成 入門」などの語句を検索すれば、Web ページ作成に有意義なサイトが数多く見つかります。素晴らしい Web ページができることを期待しています。

以下に参考となる Web サイトを列举します。

HTML クイックリファレンス (<http://www.htmq.com/>)

とほほの WWW 入門 (<http://www.tohoho-web.com/www.htm>)

Web 作成支援 初めてのホームページ講座 (<http://www.hajimetenone.jp/index.html>)

HTML タグボード (<http://www.dspt.net/>)